

編輯後記

・本号は橋本住宅祭シンポジウム特集号としました。住宅祭シンポジウムは、住宅祭関係者を対象として開いていますが、過去2回とも有益な意見、報告を聞かせていただき、好評でした。今後とも住宅祭には良質の住宅供給に関するシンポジウムを組み入れる予定です。ご希望のテーマ、講師がありましたら、財団宛お寄せください。

・今年の住宅祭は、本号予告記事のように、まず4月埼玉県川島八幡団地で開催されます。首都圏初進出ということで関係者一

同精力的に準備をすすめています。

・住宅祭ごとに来場者のアンケート調査をしています。本号には大津、鹿兒島、橋本の調査結果から、来場者の属性に関するものをピックアップしてご紹介いたしました。

・この4月23日から多摩ニュータウンで「フライングコミュニティフェア」が開かれますが、財団ではこれに協賛し、会場内に住宅展示場を開設することになりました。そのあらましは本号でご覧のとおりですが、展示場の新しいかたちを打ち出したといろいろ工夫しています。

・本誌の次号は5月発行を予定しています。

(小濱)

「家とまちなみ」第3号

発行日 昭和56年2月1日

編集発行人 小濱 久八

発行所 財団 住宅生産振興財団

〒105 東京都港区愛宕一ノ六ノ七

愛宕山弁護士ビル1F

東京都〇三〇四三七九三三二

